

横浜開港150周年記念テーマイベント「開国博 Y150」で UCカード及びSuica電子マネーサービスの取扱い開始

ユーシーカード株式会社（以下：UCカード、本社：東京都港区、代表取締役社長：井上誠一郎）は、クレジットカード決済サービス及び東日本旅客鉄道株式会社（以下：JR東日本）が提供するSuica電子マネーサービスを、横浜開港150周年記念テーマイベント「開国博 Y150」（以下：「開国博 Y150」、主催：財団法人横浜開港150周年協会）のチケット購入（ベイサイド・ヒルサイドエリア）及びイベント会場内の公式記念品ショップ・黒船レストランに導入することで合意いたしました。

本サービスの開始により、お客様は、「開国博 Y150」において、UCカードをはじめとするMasterCard、VISAの国際ブランドが付いた全てのクレジットカード、及びSuica電子マネーで、スピーディにお支払いいただくことが可能となります。

「開国博 Y150」は、1859年（安政6年）の開国・開港から150周年を迎える今年、未来への「出航」をテーマに、その歴史や魅力を紹介する大博覧会で、期間中500万人の来場者を見込んでおります。

UCカードは、これまでビューカード（View VISA・MasterCard）発行等、クレジットカード業務を中心にJR東日本とともに、多くの機能をお客様に提供してまいりました。

2006年3月には、JR東日本と「Suica加盟店」の開拓に関する業務提携について合意、「Suica加盟店」の募集を開始しており、今回の「開国博 Y150」でのSuica電子マネーサービスの開始は、この提携の一環として実現したものです。

【UCカード及びSuica電子マネーが利用できる「開国博 Y150」の店舗】

エリア	利用店舗
ベイサイドエリア（みなとみらい21新港地区周辺） 開催会期：2009年4月28日（火）～9月27日（日）	入場券販売管理センター（チケット売場） 公式記念品ショップ 黒船レストラン
ヒルサイドエリア（よこはま動物園ズーラシア隣接地区） 開催会期：2009年7月4日（土）～9月27日（日）	入場券販売管理センター（チケット売場） 公式記念品ショップ

【Suica基礎情報（2009年3月末現在）】

- ・ Suica発行枚数：約2,794万枚（うち電子マネー対応 約2,536万枚）
- ・ Suica利用可能店舗数：約59,220店舗

Suicaを導入する店舗では、PASMO、ICOCA、Kitacaもご利用いただけます。

「Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。「PASMO」は株式会社パスモの登録商標です。

「ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。「Kitaca」は北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。

以上

【ご参考】

ベイサイドエリア（有料）普通入場券料金一覧

入場券種類	区分	料金（円）
ベイサイド普通入場券 ベイサイドエリア有料会場で 1日入退場が自由	大人	2,400
	中人（高校生）	1,200
	小人（小・中学生）	800
	シニア（65歳以上）	1,900
ベイサイド全期間入場券 写真貼り付けご本人に限り、 開催期間中有効で入退場自由	大人	10,000
	中人（高校生）	5,000
	小人（小・中学生）	3,300
	シニア（65歳以上）	8,000
ベイサイド特別割引入場券 身体障害者手帳、療育手帳等を 所持する方及びその介護者2名 ベイサイドエリア有料会場で 1日入退場が自由	大人	1,200
	中人（高校生）	600
	小人（小・中学生）	400
	シニア（65歳以上）	1,000

ヒルサイドエリア（有料）普通入場券料金一覧

入場券種類	区分	料金（円）
ヒルサイド普通入場券 ヒルサイドエリア有料会場で 1日入退場が自由	大人	600
	中人（高校生）	300
	小人（小・中学生）	200
	シニア（65歳以上）	500